

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 21 日

事務事業名		情報公開・個人情報保護事務				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	060304000733
						単独/補助	単独		020101
政策体系		政策体系上の位置付け						所属課	総務課
総合計画の施策名		0603 時代に合った自治体運営						課長名	
政策名		06 みんなで築く自治のまちづくり						グループ	総務グループ
施策名		03 時代に合った自治体運営						担当者名	
手段名		04 ④適確な市民サービスの提供と個人情報の保護							
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	02	01	03	01	00	単年度繰返し (年度~)		
							文書事業		
法令根拠	桜川市情報公開、個人情報保護審査会条例								
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)									

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>【情報公開】</p> <p>市民の知る権利を尊重し、行政文書の開示 (場合によっては不開示) を行うものである。市政の諸活動を説明する責任を全うすることによって、市政への市民参加を促進し、公平で開かれた市政を一層推進することを目的として事務を行う。</p> <p>【個人情報保護】</p> <p>個人情報を適正に取り扱うため、市の実施機関が保有する個人情報の開示、訂正等を請求する権利を明らかにし、個人の権利利益を保護するとともに、公正で信頼される市政を推進することを目的に事務を行う。</p> <p>【事業費】</p> <p>情報公開・個人情報保護審査会の開催時のみ審査会委員の報償費あり。 令和2年度は元年度から引き続き審査会の開催あり。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 情報公開に係る事務についての連絡調整、相談、案内 行政文書開示請求書の受付 開示、不開示の決定にあたっての事前協議 行政文書の開示実施時の立会い (必要に応じて) 行政文書の開示状況の公表に関すること 情報公開、個人情報保護審査会に関すること 個人情報取扱事務台帳、目録の作成、管理 (データベース化し、システム利用) 個人情報の開示、訂正、削除、利用停止に関する事務 不服申立に関する事務

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> 行政文書開示請求書の受付、連絡調整、開示状況の公表。 個人情報の開示、訂正、削除、利用停止に関すること 審査請求に伴う審査会事務 	開示請求件数 (情報公開、個人情報保護)		36.00	72.00	40.00	40.00	40.00
	情報公開・個人情報保護審査会回数		0.00	4.00	3.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
市民等	人口		40,483.00	39,682.00	39,571.00	38,957.00	38,343.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> 請求する権利を明らかにし、情報が公開される。 個人情報の保護が図られる。 	開示請求に対する決定件数		36.00	72.00	40.00	40.00	40.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	期間限定総投入量
投入量	事業費内訳	国庫支出金 千円	0	0	0
		県支出金 千円	0	0	0
		地方債 千円	0	0	0
		使用料・手数料 千円	0	0	0
		その他 千円	0	0	0
		一般財源 千円	235	237	237
	事業費計 (A) 千円	235	237	237	
	正規職員従事人数 人	3.00人	3.00人	3.00人	

事業費の内訳	01年度事業費 実績 (千円)			02年度事業費 予算 (千円)		
	01 報酬	40				
	13 委託料	197				
		合計	237		合計	237

事務事業名	情報公開・個人情報保護事務	事務事業No.	60304000733	所属課	総務課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
合併と同時に桜川市情報公開条例、桜川市個人情報保護条例を制定し、市民の知る権利を尊重し、市民の市政への参加を促進するとともに、個人の権利、利益を保護することを目的に開始された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市政に関する情報を広く開示し、市民の市政に対する理解と信頼を深めることは、行政情報化の推進、市民サービスの向上に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市の保有する情報の公開・保護に関する事業であり、市民の知る権利を尊重している。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 開示請求に対して、全て適正に決定（開示、部分開示、不開示等）されているので、現時点では向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市が保有する個人情報の保護や情報公開の権利を保障するため、廃止、休止はできない。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む))
	(他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に手段が無い。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は、職員の人件費と不服申立があった場合の審査委員会の報酬のため削減の余地はない。また申請に対しての資料作成等にかかる人件費のため削減の余地はない。	
⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 全市民が対象で公正公平であり、公開している資料に関してはコピー代を徴収しているので偏っていない。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																													
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	令和元年度の不服申立は4件。 前年度は開示請求が多く、審査会の開催もあった。																													
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																													
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下	維持				低下			
		コスト																													
		削減	維持	増加																											
成果	向上																														
	維持		○																												
低下	維持																														
	低下																														
各課における開示請求の受付の手順があいまいな部署が多いことから、マニュアルの作成など庁内の受付体制の整備、及び研修会を行うことにより各課最低1名以上開示請求の手順を理解している職員がいることが今後必要である。		(6) 事務事業優先度評価結果																													
		成果優先度評価結果 ④																													

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価		確認欄	
<input checked="" type="checkbox"/> A	A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>	